

新水道ビジョンの策定状況 について

平成25年3月19日
厚生科学審議会生活環境水道部会御説明資料

新水道ビジョン策定検討会

- 現行水道ビジョンの策定から8年以上が経過
- 人口減少、東日本大震災など、水道を取り巻く環境が変化



新水道ビジョン策定検討会を設置して検討を開始

新水道ビジョン策定検討会 構成員

浅見 真理	国立保健医療科学院 生活環境研究部 上席主任研究官
岡部 洋	社団法人日本水道工業団体連合会 上級アドバイザー
尾崎 勝	社団法人日本水道協会 専務理事
木暮 昭彦	埼玉県保健医療部生活衛生課(水道担当) 主幹
佐藤 裕弥	浜銀総合研究所 地域戦略研究部 地域経営研究室 室長
(座長) 滝沢 智	東京大学大学院 工学系研究科 都市工学専攻 教授
永井 雅師	全日本水道労働組合 執行委員長
長岡 裕	東京都市大学 工学部 都市工学科 教授
服部 博光	一般社団法人 水道運営管理協会 代表理事
平田 水夏	横浜市水道局「水のマイスター」
吉岡 律司	岩手県矢巾町上下水道課業務係 主査

(五十音順)

新水道ビジョン策定までのスケジュール

第1回～12回検討会（平成24年2月10日～平成25年1月22日）

これまでの検討会での審議結果、被災事業体との意見交換及びワークショップ等を踏まえ、第12回検討会において、「新水道ビジョン(案)」を示した。

パブリックコメントの募集（平成25年2月21日～3月15日）

新水道ビジョン(案)について

シンポジウムの開催（平成25年3月1日）

・新水道ビジョン策定の検討過程を一般の方々や水道関係者に広く伝えるとともにパブリックコメントを活用した幅広い意見募集の一助となることを期待して開催。
（開催内容：基調講演、パネルディスカッション）
→水道事業体、水道関連団体、メーカーなどから、**約370名に参加**いただいた。

第13回検討会（平成25年3月25日）

（議論の予定）

・パブリックコメントの意見を踏まえ、新水道ビジョン案について最終調整を行う。

新水道ビジョンを成案として公表予定

-2-

パブリックコメントの結果概要

■ 提出者別件数(通)

提出者所属等	通
地方公共団体	21
水道関連団体	9
民間企業	6
労働組合	4
大学・研究機関	3
その他	4
未記載	19
合計	66

※いただいたご意見 計 66通

一通に複数のご意見が含まれている場合があり、ご意見の のべ件数は、365件

■ 365件の内訳

【目次別件数】

目次	件数
全般	68
第1章 はじめに	7
第2章 新水道ビジョンの基本理念	5
第3章 水道の現状評価と課題	23
第4章 将来の事業環境	17
第5章 取組みの目指すべき方向性	46
第6章 方策の推進要素	4
第7章 重点的な実現方策	136
第8章 関係者の役割分担	57
第9章 フォローアップ	2
合計	365

【意見の種別件数】

意見の種別	件数
内容への意見・主張	180
修正意見	68
追記意見	95
内容に対する質問	22
合計	365

-3-